

胃がん検診における胃内視鏡検診を導入します



令和6年（2024年）2月22日

東海市記者会見資料

健康推進課

胃がん検診を受けやすい環境を整備するため、バリウムによる検診以外の選択が可能となるよう、令和6年度（2024年度）から市内医療機関において胃がん検診に位置づけて、胃内視鏡検診を実施します。

【事業内容】

- 検診対象者
市に住民登録がある50歳以上の方（年末時点の年齢）
- 検診間隔
2年に1回（隔年）
※胃内視鏡検診を受診した翌年度は、バリウム検査及び胃内視鏡検診は受診不可
- 令和6年度（2024年度）の対象者
1974年生、1972年生、1970年生・・・
※連続受診を防ぐため、偶数年度には偶数年生まれ、奇数年度には奇数年生まれの方を実施
【参考】令和7年度（2025年度）対象 1975年生、1973年生・・・
- 受診見込数
400人
- 自己負担額
2,600円[税込] ※バリウム検診と同額
※隔年で実施するため、無料クーポンの対象外
- 実施医療機関（予定）
市内9医療機関
- 検診期間及び申込方法
6月から翌年2月まで、希望者は、医療機関窓口で申込み



【予算措置】

<歳入> 胃がん検診手数料 2,658千円のうち1,040千円

<歳出> 胃内視鏡検診事業 8,455千円

問合せ 担当：市民福祉部健康推進課 長坂（ながさか） 052-689-1600（内線509）
伊豫田（いよだ） ” （内線552）

